

人口のうごき

	新屋本町	新屋北部	合 計
総人口	12,511	10,291	22,802
男	6,019	5,166	11,185
女	6,492	5,125	11,617
世帯数	3,589	2,819	6,408



編集と発行 新屋衆報編集委員長 大島勲九郎 印刷所 大門印刷(28)4615

主な記事内容

- 1面 ○市民広場完成近し
- 秋田西ライオンズクラブ誕生
- 2面 ○振興会だより
- 消防地区隊長の更迭
- 3面 ○功労者表彰
- 4面 ○西部公民館だより
- しよる貝焼



新屋に  
市民運動広場  
完成近し

だれもが手軽に楽しみな  
が出来る「市民スポーツ  
」が見直されている今、「み  
んなのスポーツ」のためわ  
が西部に運動広場が出来  
ることは本当に喜ばしいこ  
とである。

秋田市が本年度の重点施  
策の一つである「スポーツ、  
文教施設の充実により市民  
自治を高める」ことの具体  
策として西中学校グラウンド

大島長兵衛翁の  
遺碑移転安置方について

今日われわれが安住の地  
と定めている郷土新屋町は  
るにいたったのは、実に大  
島祥益翁・益郷翁・松露翁  
の先輩によって、その発展  
と開発に懸命の努力を惜し  
まなかった為、現在の隆盛  
と安らかな時代を迎えてい  
ると存じます。

特に近世の明治初期は幕  
末から維新の新政府へと変  
遷の時代であり徳明期の郷  
土新屋にとっても新しい諸  
制度による地域開発の諸機  
関の設立が最大な急務であ  
ったと考えられるとともに  
その実現には巨額の費用を  
要することだったと思いま  
す。この難局にあたって、  
小学校(教育)役場(行政)  
警察(治安)登記所(司法)  
(授産場(産業)銀行(金



財を惜しみなく公共のため  
を提供して、その実現の達成  
を計られたもので、その御  
功績は新屋町民のひとしく  
認めるべきであり、郷土  
の人々の深く敬仰するこ  
ろであります。

したがって新屋郷土誌に  
(授産場(産業)銀行(金

秋田西ライオンズクラブ誕生



脇に総工費約千六百万円で  
九月頃完工予定、用途区分、  
付帯的なことは利用の現況  
を見ながら対応するとして  
いる管理は西部公民館がこ  
れを担当する。

スポーツ愛好者相互の親  
睦、協調、健康の増進は勿  
論現代社会においてとなく  
見失いがちな人間性の回復  
のために大いに役立てたい  
ものである。

▼開場式は新屋町民大運動  
会十周年の記念すべき大会  
で幕を開け有意義な式典に  
してはと関係者一同大いに  
張切っております。

も明記されているように「  
氏の如きは蓋し富豪の亀鑑  
と云うべきである」と賞讃  
し、新屋村会全員一致で感  
謝状を贈呈するなど、深く  
追慕しその遺徳を顕彰すべ  
きものと思ひます。

大島祥益翁の碑表が日吉  
神社境内に移されますと、  
明治以来の新屋町の三大先  
覚者、大島祥益翁、森川源三  
郎翁、辻永佐藤治翁がそろ  
って境内に建立されること  
になり、長くその遺徳を顕  
彰することが出来、町民ひ  
としく喜びに堪えないこと  
と存じます。

季節風

真夏の夜の夢

加藤克雄  
(南田地住)

珍らしい小学校の同級会  
があった。何しろ六十年ぶ  
りの御対面のこと、名乗ら  
れどもその頃の面影はなく  
髪は薄く、しみ、しわが出  
てとても判るものではない。  
それにしても今の彼等の姿、  
みな好々爺然としてゐるで  
はないか。不思議である。  
つらつら考えるとこれは今  
の世の中は、特に家庭の主  
権が姑から嫁に移った結果、  
嫁に遠慮の生活が続きこれ  
に迎合している顔である  
と思ひ至り合点がいったの  
であった。彼等は我々のイメ  
ージにある老人のように振  
舞ってはもう生きて行けぬ  
世の中になったのだ。それ  
では昔の老人とは？。大体  
において小意地の悪い、羞  
恥心の薄い、頑固であり、  
二言目に「昔はよかつた」  
と今を見下し「今の若いも  
のはなっていない」といふ。  
姑は又「うちの嫁は働かな  
い。何も出来ない」といふ。  
それが近頃はどうであらう  
か。「うちの嫁はよく出来  
た嫁でわたしを大事にし  
てくれました」嫁は又「う  
ちの姑は優しいので幸せ一  
杯で暮らしています」とい  
ふ。姑と嫁は憎しみ合つて  
こそ本来の姿であり姑が優  
しげになったのは家の中心  
が嫁に移り嫁に頼らなければ  
生きてゆけぬためである。  
姑達も心にもない佛づらを  
すてて本来の姿即ち女の業  
ともいふべき鬼にかえつて  
貫らいたい、その方がどん  
なにすつきりする世の中か。  
物価が上り、収入は下る、  
空気が汚れ、河水も汚れて  
ひどいものだ。この息のつ  
まるような世の中に生きて  
ストレスは溜る許り。この  
際世の老人共よ、せめて日  
本伝統の嫁教育、嫁いびり  
を復活させ、ストレス解消  
に役立て老人病にきよなら  
し長生きの秘訣としては如  
何。

診療時間午前9~12時  
午後3~5時  
土曜日午前中

**秋山皮膚科医院**

秋山 まり子

秋田市新屋元町21番10号  
西中グラウンド前 TEL28-2211

入院随時・分娩手術応需

**秋山産婦人科医院**

秋山 直照

秋田市新屋元町21番10号  
西中グラウンド前 TEL28-3777

暑中お見舞い  
申しあげます

新しく家を建てたら  
鎮魂の清祓いをいたしましょう

**日吉会館 結婚式場**

TEL 28-3033  
28-3660



振興会のあゆみ

去る四月二十八日、本会の昭和五十二年定例評議員会に役員三十数名参別のもとに開催、次により審議ならびに決定をいたしました。

昭和五十二年度決算報告

任期満了にともない改選の結果、次のとおり選任されました。

昭和五十二年収入支出予算の審議について

原案(下記)のとおり可決になりました。

役員改選について

選任委員会を設け選定の結果下記のとおり承認されました。

新町内会の加入について

新らたに次の町内会が誕生しました。

新役員について

十条団地町内会(71世帯)

新役員について

会長 伊藤 礼一

秋田市消防団の近代化計画に想う

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

ご勇退されました。

森川さんは昭和十四年新屋町消防団分団長を振り出しに本年三月までの永きに亘り災害から生命と財産を守るため消防力の充実をもとめ消防力の充実に努められてまいりました。

この計画は昭和四十八年に樹立、五十年の年次計画で着手、地域消防団の理解ある協力のもとに着手と進められてまいりました。

新屋駅前自転車置場

九月完工予定

通勤、通学用の自転車

が所々方々に放置され、

ととなりませんが、秋田市

年々増える傾向にある

役所新屋支所では利用

者による計画

画的な自

主管理体

制が早々

に出来上

ることを

求めてお

り(各学

校、職

場

代表の

話し

合(など)

善意ある者の

設置し環境整備を計

ることを

望んでおります。

自転車置場の管理は当

然のことながら利用者の

電話(28)二六四六代

4P  
5000x3

昭和五十二年、市に

対する要望事項について

(陣情の一回回答)

紙面の都合により主たる

ものを掲載いたします。

街灯料金の市費負担増

額方について

街を明るくし夜間の犯

罪発生を防止し、公衆の

通行安全を図るためまた

町内会が維持管理してい

る街灯の電気料に対し、

市民負担の軽減を図るこ

とを目的に四十七年度か

ら補助を行っております。

五十一年度は年間電気料

金の五〇%(九千九百三

十六万円)を補助いたし

ましたが、市で毎年増設

している街灯も含め年々

交付する町内会が増加し

補助率も増えてきており

補助率の引上げには多額

の予算が必要とされます。

今後、財政全般の実情等

勘案しながら、ご要望に

添えるよう努力いたして

まいります。

老人憩いの家を西部地区

に新設したい

貴会をはじめ西部地区

老人クラブ連絡協議会か

らも建設促進についてご

要望があり現在検討をす

めている段階です。

建設時期、建設場所等

につきましては、具体化

しておりませんが建設の

促進方について努力して

まいります。

新屋地内に総合高校を

新設したい

生徒の進学については

高等学校進学率上昇の実

情をふまえ、生徒の能力

適性、希望などの多様化

に応じて、それぞれが適

切な学校で学べるよう指

導することを学校現場に

要請しているところであ

ります。

県では、高校進学率昭和

五十五年までに全国水準

並みの九五%に達するこ

とを想定して仁賀保地区、

県南地区、中央地区にそ

れぞれ普通高校一校と中

央地区に工業高校一校計

四校を新設することと併

せて学校規模の適正化と

県に対する要望事項

(回答)

県道新屋・種平線(新屋

鳥木町十条製紙社北側

入口より高橋団地境界北

側(約四〇〇m)の側溝

の暗渠化による歩道布設

方について

昭和五十二年度から実

施の計画です。

県道新屋・種平線(新屋

田沢町約二〇〇m)

の側溝整備方について

水路管理者の許可があ

れば実施する。

新都市計画路線新屋豊

線の早期着工方について

着工中

新屋南団地入口前に防犯

灯一新設方について

昭和五十二年度着工予

定です。

南バイパスの早期着工促

進方について

建設省に促進方要望す

る。(路線変更は考えて

いない)

国道七号線の秋田大橋南

側附近並に県道割山地域

および雄物新橋附近の通

勤時間帯の交通渋滞緩和

対策を早期に講ぜられた

い

信号機統制化と交通規

制等に対処したい又南

バイパスの建設を促進す

る。

雄物新橋の中間および歩

道の拡幅方について

出来ません

新屋地区に公立高校設置

方について

市内高校配置の状況か

らして新屋地区はバラン

スがとれていると考えら

れる。

昭和52年度新屋振興会収支予算書

項目	昭和52年度予算額	昭和51年度予算額	比較増減	備考
1.会費	179,280	173,360	5,920	世帯数の増
2.繰越金	51,712	27,029	24,683	前年度より
3.広告料	220,000	220,000	—	衆報広告料
4.雑収入	200	200	—	預金利子
合計	451,192	420,589	30,603	

項目	昭和52年度予算額	昭和51年度予算額	比較増減	備考
1.事務費	28,000	28,000	—	感光紙、現像液、通信費等
2.会議費	54,700	54,700	—	定例評議員会、理事会等
3.衆報費	260,000	240,000	20,000	印刷費、編集費、寄稿者謝礼
4.陳情費	20,000	20,000	—	陳情書作成、陳情とき昼食代
5.負担金	27,000	27,000	—	西部地区振興会連絡協議会
6.予備費	30,000	30,000	—	
7.雑費	31,492	20,889	10,603	町民運動会協賛金、敬老会、その他
合計	451,192	420,589	30,603	

昭和51年度新屋振興会収支決算報告

昭和51年度新庄振興会収支決算報告							
(収入の部)							
項 目	予 算 額	補 正 額	予算現額	収入済額	予算に比し増△減	備	考
1.会 費	173,360	△ 774	172,586	172,586	△ 774	鳥木町の世帯減	
2.繰越金	27,029	—	27,029	27,029	—	前年度より	
3.広告料	220,000	△34,000	186,000	186,000	△34,000	発行回数の減	
4.雑収入	200	497	697	697	497	預金利子	
合 計	420,589	△34,277	386,312	386,312	△34,277		

(支出の部)							
項 目	予 算 額	補 予 算	正 額	予算現額	支出済額	予算に比 し増△減	備 考
1.事務費	28,000		—	28,000	25,820	—	消耗品、通信費等
2.会議費	54,700		—	54,700	52,780	—	評議員会1回、理事会5会
3.衆報費	240,000	△40,000		200,000	177,390	△40,000	6P版1回発行
4.陳情費	20,000		—	20,000	19,720	—	国、県、市、陳情
5.負担金	27,000		900	27,900	27,900	900	西部地区振興会連絡協へ
6.予備費	30,000	△12,021		17,979	—	△12,021	雑費と負担金へ流用
7.雑 費	20,889		16,844	37,733	30,990	16,844	町民運動会、敬老会、その他
合 計	420,589	△34,277		386,312	334,600	△34,277	

清酒 新政 アラマサ

群を抜くこのうまさ

新屋造株式会社工場

〒(28)三五五一・三五五二

銘菓の松月堂 5000

第19回全国菓子大博覧会で

内閣総理大臣を授賞

和洋菓子・引菓子

高島松月堂

新屋表町 (28)3730・(28)3005

信用と奉仕の店、配達迅速 2500

鮮魚 野菜 果物

古矢商店

新屋県営住宅前 TEL28-3962

呉服・洋品 2500

買い良い店のコマツ

コマツ呉服店

秋田市新屋元町6-37 TEL28-3228



# 栄与に輝く人々

財団法人日本さくらの会より  
表彰—



土門 竹三郎氏

設立昭和三十三年九月二十九日  
事務所 東京都千代田区  
会長 衆議員議員、船田中。

「財団法人日本さくらの会」より、ボイスカウト秋田第十回名誉団委員長、土門竹三郎氏表彰される。  
氏の永年にわたる桜植樹奉仕が認められたもので、昭和五十二年四月二日、東京で開催された「日本さくら祭り」の会場で表彰された。  
「財団法人日本さくらの会」とは、



## 新屋駅前郵便局 郵政大臣表彰に輝く

新屋駅前郵便局（局長石黒市之助）は昭和四十二年一月開局以来、今年で満十周年に当たっており、この度郵政貯金十年連年奨励成績が優秀で六月二日十八日仙台に於て郵政大臣から表彰された。今回の大臣表彰は全国で一八、一四五の郵便局中五十局、東北管内一、八五七局中僅かに、

## 秋田市長表彰

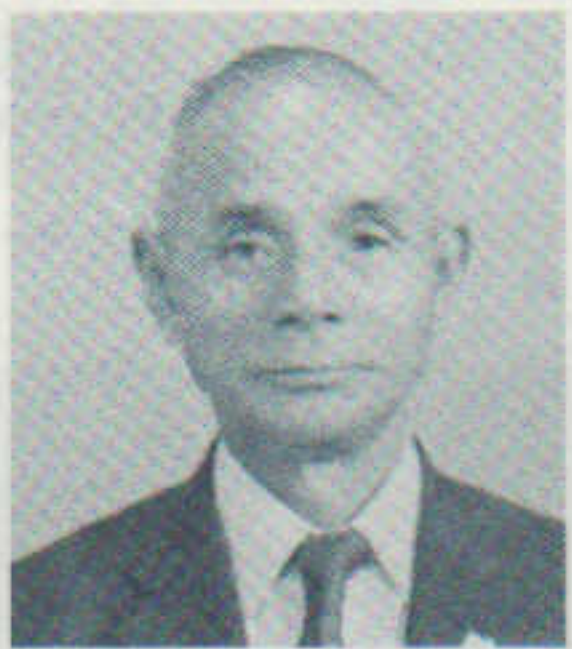
秋田市納税組合連合会役員として指導にあたり納税思想の啓発と市税の完納に努め市政発展に尽された。

高橋 松之助

今は昔話となったが、日本も日支事変から次第に戦時体制となり戦時算が急速に膨脹しこれを主戦力に集中する必要上民需を抑へるに購買力を抑へて次第に不足してゆく生活用品の高騰を防ぐためにも戦時国債戦時債券を続発した。当時町内会長として貯金と国債債券等の割当てを町内で相談し100%消化したものだ。予算に伴ふ税金も早々納め合い納税的に続けた。昭和十六年県方面委員、県保健対策、十八年国民貯蓄組合指導員と次々突然辞令を受けたが戦地へ征かれた方々ない一切に多謝。

## 秋田市長表彰 幼児教育振興に尽された

横山 喜市郎



去る七月十二日午後一時三十分から、秋田市立体育館に於て、八十八回目的の「市の記念日」記念式典が挙行されました。  
比の日、市の発展に尽きた自治地域振興、社会福祉、産業振興、教育振興、その他六団体に対して功労者の表彰がありました。且又限り無

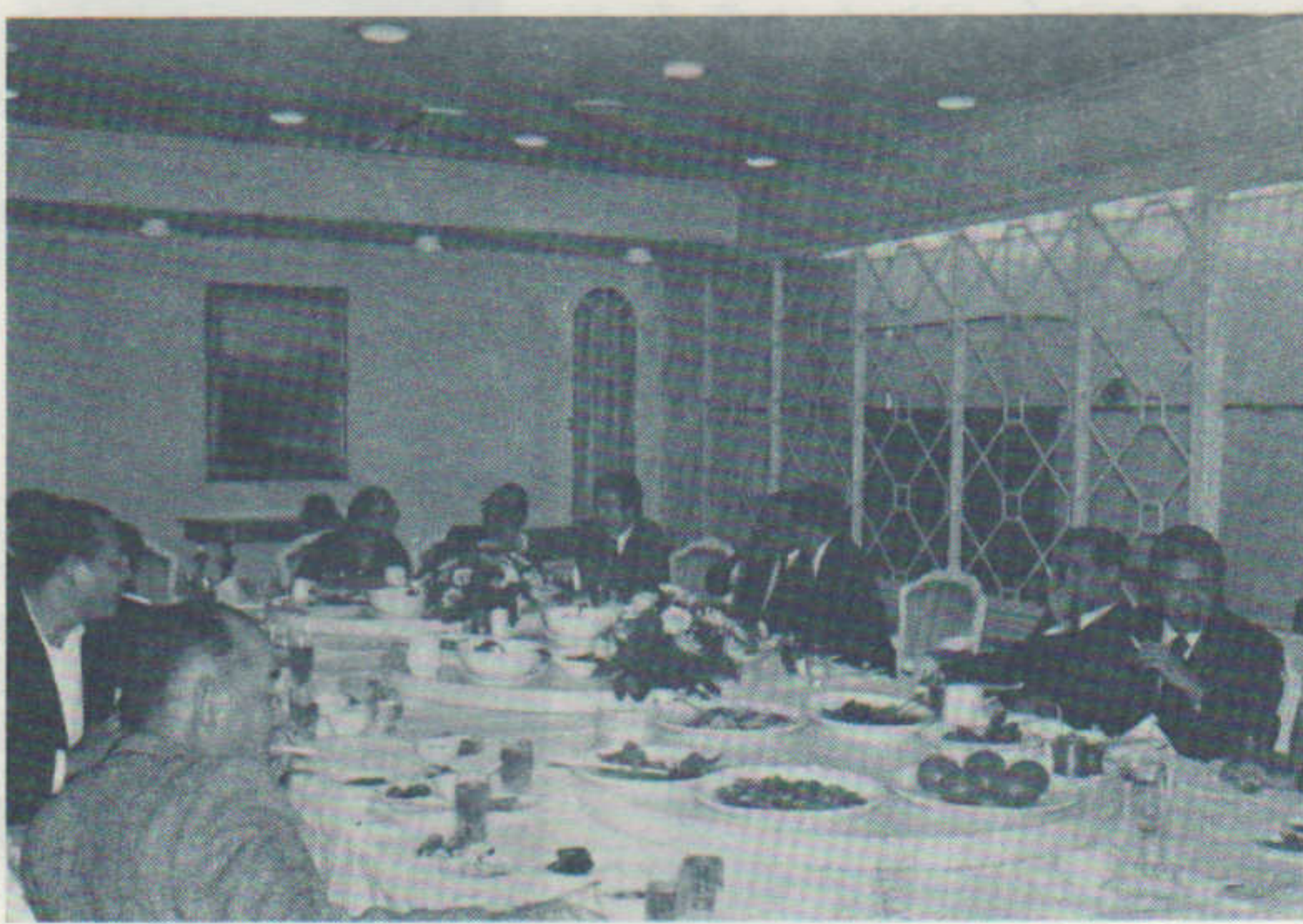
## 在京新屋出身者のつとめ

新屋出身者で東京を舞台に活躍する人々も多かったことは残念であった。そこで今回の会には連絡網を拡大することにして散会した。次回は本年十一月二十三日（勤労感謝の日）午後一時より前記の六本木TSK回（電話四〇四一三二五〇〇〇円、女子三〇〇〇円）で開くことにした。新屋在住のかたで、在京のかたに便りを出される時は、この旨を一言書き添えてい

## まごころ

- ▼佐々木三三郎氏（元町二二二六）から亡母ナカ殿の香典返しとして三万円
- ▼佐藤鉄太郎氏（大川町五一十四）から亡母スエ殿の香典返しとして五万円
- ▼小野昌三氏（日吉町三三）から亡父利一殿の香典返しとして五万円
- ▼草薙一氏（表町二二一三）から亡母ミヨノ殿の香典返しとして五万円
- ▼高橋清兵衛氏（表町二四十七）から亡長男清一殿の香典返しとして五拾万円
- ▼大門政吉氏（日吉町六一六）から亡姉リワ殿の香典返しとして三万円
- ▼堀川トシさん（表町五一十二）から亡夫清殿の香典返しとして三万円
- ▼篤志寄付金△

新屋青年会比内クラブから（空振り回金）社会福祉事業へと、一万一千三百二十円を新屋地区社会福祉協議会にそれぞれ寄せられました。  
（S12、24、52、8、1まで）



地酒の代表をご指命下さい

5000,- 2500,-

# 秋田晴

秋田酒造株式会社・第一酒販株式会社

メナード化粧品、8トラック、カセットテープ  
発売中  
フジカラーフィルム、D.P.取次所  
ご家族皆さまのサロン

# ロダン

美容室  
冷房完備  
県営住宅前 TEL28-4064

宝サイダー特約店  
各種石油ストーブ販売  
出光 灯油 販売

# 田口商店

秋田市新屋表町  
新屋町字田尻沢 TEL(28)3414(28)5243

秋田杉上材並に各種製材、建材一般、住宅建築  
住宅ローンもお取扱致します

# 高松木材株式会社

取締役社長 高橋松之助  
専務取締役 高橋基  
常務取締役 高橋大和

秋田市新屋章大川町20の3  
電話 28-4310代表  
3027社長宅

100円ポッキリで温かい  
コーヒーが飲める

24時間自販機営業中

# (株)宝生販売店

新屋魁販売店向  
秋田市新屋元町14-7 TEL28-2524

飲食・仕出し

# おかずや

秋田市豊岩石田坂  
TEL28-4413



# 市民憲章だより

## 昭和五十二年度 新部会委員の活躍を大いに期待する

昭和五十二年度、合同部会、役員会（総会）開催される。

### ◎合同部会

期日七月六日、会場西部公民館、参加者六十二名  
大島清蔵先生を講師に迎え「新屋の今昔」と題し講演していただく。

先生は全くトシを感じさせない張のある歌入りの講演に、日中の猛暑と仕事で疲れ切った参加者の身体には、たちまち生気がみなぎり拍手が湧き起った。

「部会委員の我々だけで聞くのはもったいないから、町のみんなにも聞いてもらう機会をつくるべし」との声あり。

講演終了後、四部会に分かれ、新年度の事業を検討、役員を選出し、五百円会費のさやかな懇親会で一同今年の活躍を誓い合い散会す。

○四部会長  
交通安全部会長 高島善治  
青少年育成部会長 小石良一  
環境保健部会長 斎藤繁喜  
公民館活動推進部会長 佐々木良吉

◎役員会（総会）  
期日七月二十六日 会場西部公民館 参加者十七名

昭和五十二年度決算報告について  
原案のとおり承認された。

◎昭和五十二年度事業計画（案）について  
原案のとおり可決になりました。

・町並みをきれいにし、自らの居住を楽しくし、全市、全県の模範となる運動  
・青少年育成部会  
・子どもとみなとの交流  
・子ども会の育成  
・委員研修  
・環境保健部会

◎公民館活動推進部会  
・盆踊り大会  
・家庭バレーボール大会  
・歩こう会  
・囲碁将棋を楽しむ会  
・委員研修

◎昭和五十二年度収支予算書（案）について  
原案のとおり可決になりました。

◎役員改選について  
任期満了にともない改選の結果、次のとおり選任されました。

会長 長谷川良蔵  
副会長 斎藤政雄  
監事 伊藤タナ  
石黒芳太郎  
仙葉善治  
事務局 佐々木政治

◎卓球サークル  
例会 毎週火曜日 午後六時～九時  
週末サークル 毎週水金 午後六時～八時

◎民謡同好会  
例会 毎月第二、四、六、八、十、十二、十四、十六、十八、二十、二十二、二十四、二十六、二十八、三十日 午前十時～十二時  
◎囲碁サークル  
例会 毎週木曜 午後六時～九時

◎体力づくりを楽しむ会  
例会 毎週水金 午後六時～八時

## むかし 思い出される歌

大島清蔵

卵の花のおう垣根に  
ほととぎす早も来なき  
てしのび音もらす夏は来ぬ

さみだれのそ、ぐ山田  
に早乙女がもすそぬら  
して玉苗惜える夏は来ぬ

ぬ  
一ヶ月程経てからである  
電話の声である  
先生、おら 懐しくて涙  
こぼれて 泣いてしまっ  
た。

橘のかおる軒端に  
窓近く 螢とびかい  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

たなばた  
おこたり 諫むる夏は来ぬ

小学校の五年の時であつた。  
先生の姿が今も見える。  
歌えは歌う程味が出来た。  
年若くて歌詞がよくわからな  
ない時は私は意味が判然と  
しなかつた。  
特にしのび音もらす  
などの言葉はわからなかつた。  
それに私はほんとうにこの  
言葉をきくと口中がすっぱく  
よだれが満ちて来る。  
それは、私がこの歌を歌  
つて居られる。  
と保味吟南先生が歌  
つて居られる。  
ほんとに歌はよいもの  
である。

電話の声の主は内浜田から  
豊岩に行ったお嫁さんで  
ある。  
あ、歌はよいものである  
丹内さんも大変喜んでく  
れたが本人の私はあまり関  
心がなかつた。  
言葉がむづかし過ぎた。  
しのび音もらす夏は来ぬ  
がわからなくて、うわの空  
で歌が流れて居た。  
長い年月が経てからであ  
り、やっととわけがわ  
かって来たものである。  
作者は、明治の文豪・佐

夏を夜をみんなでおど  
ろう!!  
「第十一回新屋盆踊」が八  
月十六日・十七日（午後七  
時～九時半）の両日、西中  
グラウンドで開催されます。  
町内の方々のご寄付によ  
り、沢山賞品を準備しまし  
たので、多数ご参加下さい。

会場はいつでも西部公民  
館。入会希望の方は直接  
会場へおいで下さい。

あとがき  
▼猛暑の連日はここ数年  
のことである、久しぶり  
に遠来の客を連れて海水  
浴に出かけたところ浜辺  
が実にきれいになったな  
あと感じた。  
話しによると浜田・下浜  
地区から延べ千人も出て

市民の運動広場が新屋に  
出来る……  
新屋が野球のメッカとし  
て名声を博したことは西  
山グラウンドと新屋記念グ  
ランドのお蔭である。  
これからはサッカー・テ  
ニス・バレーなど盛ん  
になり運動広場に生気が  
みなぎる日もそう遠くは  
ないだろう（編集子）

江戸前  
**深月亭**  
西中グラウンド前 TEL 28-4658

食肉・乾物  
秋田名物しょつる・寿しハタハタ  
**高寅商店**  
新屋扇町 TEL 28-2104

江戸前  
**高長寿司**  
TEL 28-2522

自然の甘さが生きている  
泣く子も笑顔の  
**宝印清涼飲料**  
製造元 榎食品  
秋田市新屋元町(28)3823  
総代理店 榎商事  
秋田市新屋元町(28)3824

パロマ 5000  
ガス湯沸器(5号2A) ¥20,300より  
ガス炊飯器(1升) ¥9,800  
ガステーブル(魚焼付) ¥13,800  
ミニクック(携帯ボンベ) ¥10,800  
◎プロパン、都市ガス用あり  
**日新プロパン(株)**  
秋田市新屋大川町 TEL 28-4514

記念の写真は当館へ! 大島  
**日吉写真館**  
新屋扇町(国道通り)  
TEL 28-3739